



お帰りにさい南原っ子



1週間の夏休み延長をへて、36日間の夏休みを終えた元気な南原っ子の笑顔が学校に戻ってきました。感染拡大の深刻さで昨年以上に自宅で過ごす機会が多かったと思いますが、その中でも、家庭での読書や自然体験をしたなど夏休みを満喫した様子を目を輝かせながら子ども達は話してくれました。他市では、痛ましい水難事故の報道もありましたが、休みに中に事件や事故の連絡もなく、元気よく登校してくれたことに安堵しています。

新型コロナウイルスのデルタ株感染拡大に伴い、危機感を持ち、これまで以上の対策を、徹底して行なう必要があります。子ども達だけではなく、ご家族の検温・手洗い・マスク着用の協力をいただき、校内でも感染予防に努めて参ります。ご家庭の更なるご協力もお願いいたします。また、これから感染拡大の状況により、今年度も大きな行事の変更等も予想されます。市や学校の方針が決定しましたら速やかにお知らせいたしますので、保護者の皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

さて、まだまだ暑さが厳しい中、2学期がスタートします。その中で、生活リズムを学校モードへ切り替えることがこれから大切となります。保護者のみなさんで早寝・早起き・朝ご飯の生活リズムをしっかりとつくり、子どもたちの学びの環境を整えてあげてください。学校でも9月を「生活習慣定着月間」として、「よい子の一日」を再度確認しながら学校生活を充実できるよう努めて参ります。2学期もどうぞよろしくおねがいします



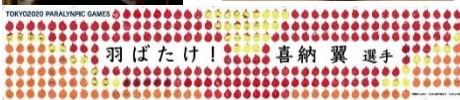
おめでとう 金メダル おめでとう 7位入賞



7月29日(木)に全校児童で聖火の人文字を作り、メッセージを送った、喜友名諒選手が見事金メダルを獲得し、帰沖しました。その後、親戚の渡慶次愛先生を通し、子ども達に感謝のメッセージが届きました。始業式にはその動画も紹介し、子ども達はメダリストからの返事に感動していました。8月19日(木)にはパラリンピック車いすマラソンに出場する喜納翼さんの市役所訪問に、児童会長「井上俐翔」さんが参加し、本校の子ども達一人ひとりのメッセージを記録した動画を翼さんへプレゼントしました。当日は、各種メディアから取材を受け、その様子が、テレビや新聞で報道されました。翼さんの感動はひとしおで、何度も子ども達に対し、感謝の言葉を述べておられました。努力している方へエールを送ることで私達もまた、元気や目標へ向かってがんばろうという勇気をもらうことができました。協力してくださった方々に心から感謝を申し上げると共に、子ども達とこの有意義な体験を共有できたことは、本当に良かったと思います。



コロナの状況が落ち着いたら、お二人を学校にお招きして、子ども達に熱いお話をしていただきたいと考えています。その日が楽しみです。



新型コロナウイルス感染予防のための再確認

- ①毎朝晩、体温をはかり 風邪症状がないか確認をしましょう。検温票には、ご家族の健康状態の記入もお願いします。
- ②石鹸でこまめに手を洗いましょう。
 - ・外から帰った後 ・せきやくしゃみの後 ・食事の前 ・外にあるものを触った後
- ③咳エチケットを守りましょう。
 - ・マスクがない場合はそでやうででロ・鼻を覆います
- ④早寝・早起き・バランスの良い食事・運動などの規則正しい生活をしましょう。
- ⑤マスクを着用しましょう。
 - 体育のときや屋外で十分に人との距離が取れるときは、外しても構いません。熱中症には注意しましょう
- ⑥窓やドアを開け、こまめに換気をしましょう。
 - 30分間に1回以上 2方向の窓を全開にします。(学校の空調は換気対応です)
- ⑦3つの密を避けましょう。
 - (密閉 密集 密接 人との間隔は1~2メートル 会話は正面を避ける)
- ⑧黙食
 - 給食は向かい合わせ前を向いて食べます。食事中は会話はしません。食後はすぐにマスクをつけます。
- ⑨こんな時は無理せずお休みします。(熱がなくても)
 - ・体がだるい 鼻水 咳 喉が痛い ・家族に風邪症状がある(欠席になりません)



2学期の学習にむけて

今年度、南原小学校の最終目標は、「ある決められた45分の授業において、各学年の子ども達が、自分達の力に応じて、自分達で授業が進めることができる子になる」ということです。本校の子ども達の弱点は、「指示待ち」という所。そこが、自己肯定感が高まりにくい、主体的に学習に取り組む態度の弱さにつながっています。これまで、朝の漢字学習の時間には、子ども達が自分達で授業を進めるというスタイルが身につくつあります。1人1台PCが配布され、自由に使えるようになった今、個人差に応じたり、自由に表現したりするチャンスが以前よりも増えてきました。「自己決定」の場を与え「自己存在感」を感じさせる授業を展開するため、教師が教えるだけでなく、子ども達の学びをコーディネートできる方法を模索して参ります。また、市指定研究を引き受けたおかげで、「キュビナ」というAIドリルを利用する事ができるようになりました。家庭学習、授業の習熟の時間での活用が想定されます。新たな取り組みの成果が楽しみです。

感謝



夏休み期間中、更生保護女性会の長浜さん、蔵根さんが雑草でいっぱいだった正門横の花壇を丁寧に耕し、キクの苗を植えてくださっています。暑い中、南原っ子のために本当にありがとうございました。2学期大切に育てていきたいと思ひます。

